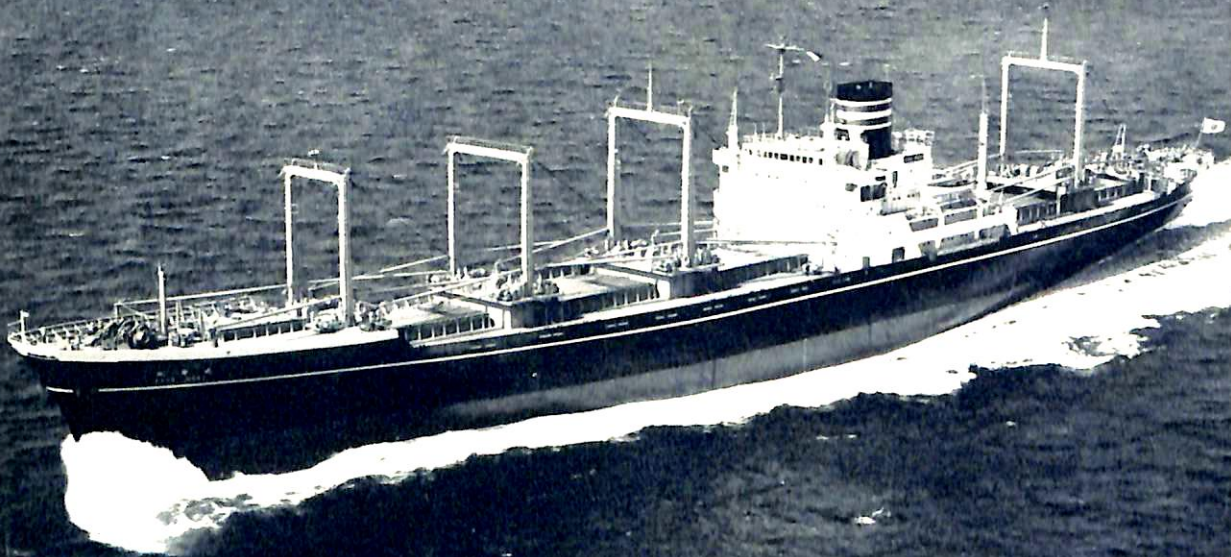


船の科学 3

1966

昭和41年3月5日印刷 昭和41年3月10日発行 第19巻 第3号 (毎月1回10日発行)
昭和23年12月3日 第3種郵便物認可 昭和24年5月21日 日本国有鉄道特別授承認雑誌 第1156号

VOL. 19 NO. 3



三菱重工業株式会社

日本郵船 超高速定期貨物船
加賀丸 (DW 13,100t)
出力 18,400PS 最大速力 24.63kn
三菱重工業・神戸造船所建造

目次

2月のニュース解説……………(編集部)……………39

〔指針〕 今後の日本造船業……………(日本造船工業会々長 佐藤 尚)……………42

大型油槽船 BORGILA 号について……………(三井造船・玉野造船所 造船設計部)……………44

山城丸以降の日本郵船高速定期貨物船について……………(日本郵船 工務部 川原 隆)……………52

巡視船における新装備とその実績……………(海上保安庁船舶技術部技術課長 高田 健)……………60

〔海外文献〕 貨物船の荷役方式の合理化について……………(Ernst Greve)……………68

「超大型船建造上の技術的問題点およびその対策」について(2)……………76

連絡船ドック(14) 第11編 舗装と塗装(1)……………(古川 達郎)……………86

サイクロ減速機を用いた新型電動ウインチ5t型実用機について……………(東京機械株式会社)……………93

ワーゲンゲンのオランダ船型試験水槽に新研究水槽できる……………(N. E. I. S. 提供)……………98

〔技術短信〕

☆計画用線図から直接鋼板の切所可能な曲線数値プレーナー完成(三菱重工・横浜造船所)……………36

☆世界最大級曳船 ALICE MORAN (呉造船所)……………37

☆富士-SEMT Pielstick ディーゼル機関1号機完成(富士ディーゼル)……………37

☆NKK-SEMT Pielstick ディーゼル機関第1号機完成(日本鋼管・鶴見造船所)……………38

☆わが国初の世界一周大型兼用船ジャバシカナリヤ起工(呉造船所)……………75

☆浦賀重工で最新鋭青函連絡船を建造……………101

☆1966年満載吃水線に関する国際会議……………101

☆準不燃材メラミン樹脂化粧板デコラ FP……………101

☆NV 規格に合格した造船内装用メラミン化粧板“ナショナルパネショップ”……………101

☆ゲタベルケン造船所の建造船新記録……………102

☆船渠扉にネオブレージンール(デュボン)……………102

主要造船所船舶建造工事工程表(昭和41年2月末現在)……………103

昭和40年度新造船建造許可実績(昭和41年1月分)……………110

〔一般配置図〕 BORGILA

新造船写真集 (No. 209)

竣工船…五十鈴川丸, 旺洋丸, 富岳丸, 昭福丸, まあがれと丸, 伊豫丸, がてまら丸, ぬめあ丸, 富山丸, 沖之島丸, 伊予丸, 友洋丸, 松島丸, 雄鷲丸, 第一山久丸, 国津丸, 武光丸, おれんじ, しもつ丸, 大英丸, 光新丸, 笠松丸, 謙邦丸, 第三製煉丸, 第五弘栄丸, 富士丸, 第二太陽丸, きみしま丸, 第三大進丸, ANASTASSIA, BERGEBIG, CHARLES E. SPAHR, CHRYSI P. GOULANDRIS, CHRISTINA II, JAG JAWAN, KINNA DAN, KAENALI, OLYMPIC PIONEER, TEXAS GETTY.

進水船…富士山丸, ジャパンリム, GLEN ALMOND, WORLD SOYA, PEMBROKE TRADER, STRAAT FLORIDA.

〔表紙写真〕 わが国最高速定期貨物船 日本郵船 加賀丸 (DW13,100) 最高速力 24.63 kn 三菱重工業神戸造船所建造



Dimetcote

ダイメットコート®

船齢を延ばす……………塗る亜鉛メッキ

ダイメットコート・サーフェス・トリートメント

従来のプライマーと異なり無機、有機塗料のどちらの下塗りとしても使える無機珪酸亜鉛塗料です。鋼板をショット・ブラスト直后塗りますからサンド・ブラストの手間は殆んどはぶけます。

工事部

最新の設備と優秀な技術によりサンドブラスト処理からスプレイ塗装まで一貫した完全施工をしております。国内施工実績100万平方メートル。

米国アマコート会社 日本総代理店

本社：横浜市中区尾上町5の80
電話：横浜 (68) 4021-3
テレックス：215-53 INOUE YOK

株式会社 井上商会
井上 正一

工場：横浜市保土ヶ谷区今宿町
電話 横浜 (92) 1661

LPGタンカーのバラスタタンク内主要部にダイメットコートNo.3を塗装12ヶ月経過したものです(左の白色部が塗装した箇所)